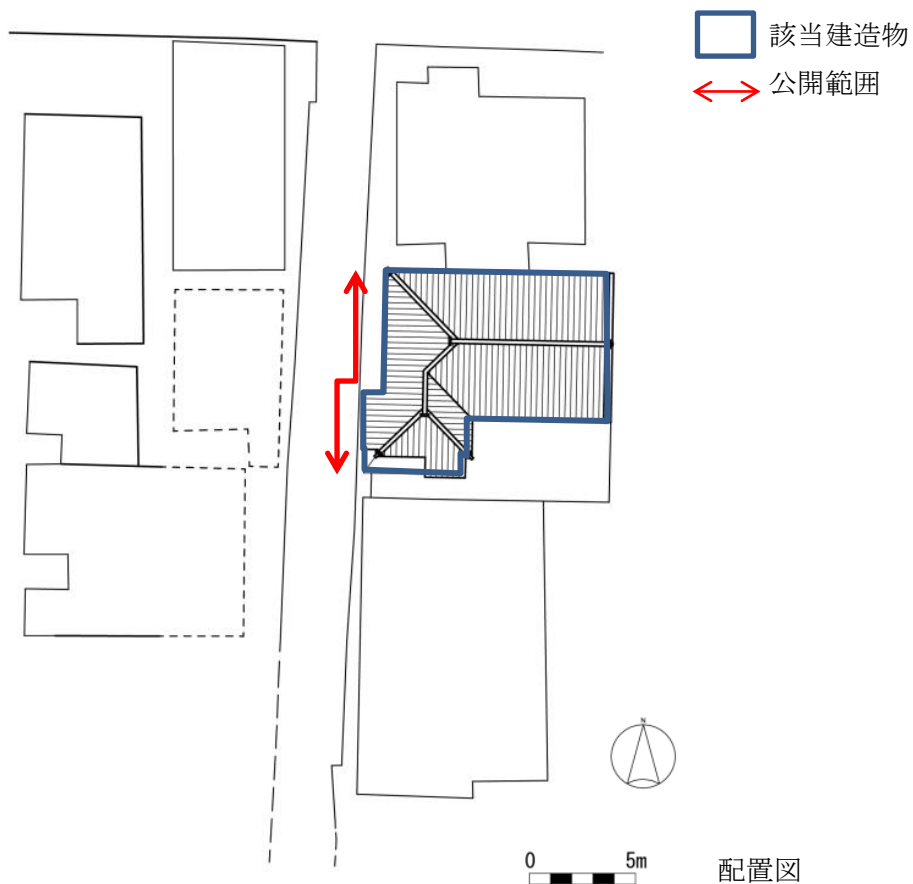


歴史的風致形成建造物 指定台帳

指定番号	10	名称	木屋K I Y A	
指定年月日	H30.10.19	所在地 (指定地)	奈良市紀寺町9 1 3 番地 2	
指定建造物	主屋	建築年代 ・概要	昭和初期	木造平屋建、棧瓦葺一部金属板葺
位置 ・ 歴史	<p>奈良町の南西部に位置する紀寺町は、昔は奈良町に隣接する農村部で、町場や田畑が混在する地域であったが、飛鳥小学校の移転、陸軍奈良連隊創設、循環道路の開通等により現在のように宅地として発展した地域である。</p> <p>当地は、現所有者の祖父である内山亀吉が奈良連隊創設を機に明治 42 年頃に宅地開発したという一角にあたる。建物は、昭和恐慌の折に貸家として建てられたと伝わり、戦前は奈良連隊の中尉等が居住し、その後も長年貸家として使用されてきたが、近年、空き家になった。現在は、現所有者が不動産管理や文化事業実施を目的に設立した会社で管理している。</p>			
建物特徴 ・ 改修履歴	<p>主屋は南北路地に西面して敷地の北寄りに建ち、南側に庭を設ける。木造平屋建で、正面寄棟造、背面切妻造、妻入の居室部の南西に土間・便所が張り出す構成である。</p> <p>正面は北側に鉄板葺の庇を付けた戸口を設け、中央部はガラス窓を入れる。外壁は鼠漆喰塗に腰を洗出し仕上げとする。南側の張出部は、片引戸を入れる。</p> <p>内部のうち、居室部は、表側に舞良戸と障子を用いた玄関の間や茶の間を配し、奥は 8 畳の床付の座敷と 6 畳間を 1 列に並べて南側に縁を設ける。張出部は、表側を土間の台所、奥を便所とする。全体的に改修はほとんどなく、保存状態がよい。</p> <p>通り土間がなく玄関の間を設ける点、床付の座敷、ガラス障子等を用いた開放的な縁など、戦前の良質な貸家の姿をよく伝える。</p> <p>修理) 昭和後半に台所土間に床を張り一部を風呂に改修、便所改修。平成 28 年度、奈良市の「空き家・町家活用モデル事業」補助金を利用して内部を改修し、風呂を撤去、台所の土間を復原整備、張出部外壁も改修。</p>			
活用	<p>所有者が平成 28 年に同町に開店したギャラリー・小路や近隣の古民家を利用した宿等と連携し、安価の貸しスペースとして若手芸術家の個展やワークショップを開催するなど、地域の文化発信の場として、また、地藏盆等での地域の集会場として提供を予定している。</p>			
価値	<p>奈良町の良質な貸家で、同町内での他事業とも連携した活用により地域の芸術活動にみる歴史的風致の向上と、奈良町のコミュニティにみる歴史的風致の向上に寄与する。</p>			



歴史的風致形成建造物 指定台帳



付近見取図